

心のメッセージ 向上心

おはようございます！今月は田頭が担当です！向上心の意味は、高い目標に向かっていく気持ち、成長しようとする心のことです。頑張ろう！という時には、必ず心のエネルギーが必要です。車でいうとガソリン、野村のみんなという給食のような…（笑）存在じゃないかなと思います。

では、今まで私の向上心のエネルギーはというと……反抗心や怒りでした。

私は鳥取県で生まれました。その後、千葉、東京、和歌山、また千葉、大阪堺の泉北…そして中1の4月に堺市北区に引っ越しになりました。引っ越しが多く、友達が出来ても離ればなれ、転校するたびに教科書の進度が変わるので、自分が勉強していない分野が出来たり、一人だけ関西弁で浮いた…等々、常に不満と怒り、悲しさでイライラすることが多かったです。今考えると、自分にも原因があり、解決できることも沢山あったのに、「何か上手くいかない…不自由で腹が立つ原因は、学校や家族のせいだ…」と考えることが多かったです。

ですが、そんな考えが変わるきっかけがありました。高校受験を控えた中3の秋です。集会で先生が、「自由になるには勉強を頑張るしかない」と話をしてくれました。進路を真剣に自分自身で決めてほしいという意味で話をしてくれたのですが、私には「自由」という言葉がとても深く刺さりました。それまで、周囲のせいにする思考でしたが、受験は自分自身で環境を選択し、「自由」になれるチャンスなんじゃないかと思いました。それから、進路懇談前ギリギリに高校調べを真剣に始め、授業体験などを申し込みました。体験先で受けた授業がとても面白く、ここで勉強したい！行きたい！と思える学校に初めて出会うことができました。また、公立では珍しく制服が無かったので、単純な私は「めっちゃ自由やん〜！」と自由と好き勝手の違いも分かっていない状態で、やっと志望校を決めました。

しかし、残念ながら、懇談で内申点が足りないことを知りました。本番で高得点を取らないと合格しないことがわかり、それからは、今までの不満とイラつきを糧に全てを勉強に費やしました。今までの怒りを「向上心」に変えたおかげで、無事に合格することができました。入学してからわかったことですが、試験の英語の得点はトップ10に入っていました。もし、その時不合格になっていても、初めて自分の本心で頑張れたことは自信にも繋がったと思います。

高校卒業後から、この野村に来るまでも、沢山の怒り、苛立ち、悲しみ…がありました。成人式に出席出来なかったり、進路を諦めたり、お金を貯めるために就職した会社で理不尽なことにおち当たったり…いろいろなことがありました。でも、そのたびに「向上心」のエネルギーに変えていくことで、私の小さな目標は叶ってきた気がします。そして今はこの野村中学校で、みんなから毎日新しい発見や刺激をもらうことができ、毎日が充実していて嬉しいです。

みんなにも、誰にも言えないどうしようもない不満や怒りがあると思います。その気持ちを向上心に変えて、諦めず進んでほしいです。結果も大事ですが、頑張った過程も大切です。時間はかかるかもしれませんが、自分を将来助けてくれる自信にきつと変わるはずですよ。応援しています。書きすぎたわ〜ごめん。読んでくれてありがとう！